

With
コロナ

今こそ、できる

地域に必要な

参加費
無料

ソーシャルアクション

令和3年 1月29日(金) 14:00~

群馬県庁2階 ビジターセンター

◆第一部「まきばプロジェクトの活動」

秋山麻紀氏（まきばプロジェクト代表）による、コロナ禍での地域づくり活動のススメ。



講師：秋山麻紀氏（まきばプロジェクト代表）

平成27年に「まきばプロジェクト」を立ち上げ、伊勢崎市内を中心に、市民参加のマルシェイベントやワークショップ、異業種交流会等多彩なイベントを開催し、豊かな時間や空間を提供するだけでなく、地域での経済循環を創出している。

また、民間委員や県商政課主催の審査委員を務め、県のイメージアップやコンペ事業の成功に大きな役割を果たすなど、政策方針決定過程に参画し、主導的な立場を担っている。

◆第二部「ワイガヤディスカッション」

杉原みち子氏、沼田翔二郎氏のお二方をお迎えし、講師の秋山麻紀氏を交え、参加者の皆さんと「今、地域に必要なこと」について意見交換を行います。

杉原みち子氏
(群馬県地域づくり協議会 副会長)

街づくり市民ゼミナール代表ほか。21世紀銘仙を英国 V&A (ヴィクトリア・アンド・アルバート) 博物館に永久保存をさせた発起人。令和元年度「群馬県功労者」を受賞。平成20年群馬県教育委員長、伊勢崎市四ツ葉中等教育学校ほか中高学校の評議員を務める。

沼田翔二郎氏
(NPO 法人 DNA 代表)

「学校教育と連携した社会とのつながりをもてる授業を届ける」活動をしている教育NPO。県内の高等学校や中学校をはじめ、キャリア教育や探究学習に関する教育環境づくりを行い、各学校の実情に合わせて教育カリキュラムをつくり、授業を届けている。

